



2021年10月11日

各位

会社名 ENEOSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大田 勝幸
コード番号 5020 東証・名証第1部
問合せ先 インバスター・リレーションズ部 IRグループ マネージャー
井上 亮
(電話番号 03-6257-7075)

**当社子会社によるジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社の株式取得
(連結子会社の異動を伴う孫会社化) に関するお知らせ**

当社子会社のENEOS株式会社(社長:大田 勝幸、以下、「ENEOS」)は、本日、ゴールドマン・サックス(以下、「GS」)のアセット・マネジメント部門が運用するインフラファンド及びシンガポール政府投資公社の関連会社(以下、「GIC」)が間接的に保有するジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社(以下、「JRE」)の全株式取得を決定しましたのでお知らせします。なお、本件株式の取得により、JREは当社の子会社(孫会社)となる予定です。

ENEOSグループは、2040年長期ビジョンにおけるありたい姿として、「アジアを代表するエネルギー・素材企業」、「事業構造の変革による価値創造」、「脱炭素・循環型社会への貢献」を掲げ、石油精製販売をはじめとする基盤事業のキャッシュフロー最大化を図りつつ、石化、素材、次世代型エネルギー供給、環境対応型事業といった成長事業への戦略投資を積極的に進めております。

「脱炭素・循環型社会への貢献」については、2040年に自社排出分のCO₂についてカーボンニュートラルを達成することを目標としています。そのような社会の実現に向け、当社グループは、第2次中期経営計画の3カ年の最終年度となる2022年度末までに、国内外における再生可能エネルギー事業の総発電容量を100万kW超に拡大することを目標とし、その後もさらなる容量の積み上げを目指しています。

JREは、2012年8月のGSによる設立以降、「再生可能エネルギーの開発を通じ、幸福で持続可能な社会創りをリードする」ことをビジョンに掲げ、電源開発から発電所の運転・メンテナンスまで一貫して行う、国内有数の再生可能エネルギー事業者です。同社は太陽光、陸上風力およびバイオマスの再生可能エネルギー電源を多数保有しており、2021年9月時点で運転中の再生可能エネルギー発電容量は約37.9万kW(各案件への出資持分割合に応じた容量、以下同じ)、建設中のものを含めると約70.8万kWに達します。更に、再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札として普及が期待されている洋上風力発電においても、風況観測や建設計画策定等の事業化検討に積極的に取り組んでおります。

JRE全株式取得後のENEOSの国内外における運転中・建設中の再生可能エネルギーの総発電容量は、

約122万kW（2021年9月時点）となります。今後、ENEOSは、これまで培ってきたエネルギー事業者としての知見と、JREの事業開発能力を結集して、日本を代表する再生可能エネルギー事業者を目指します。

また、将来的には、発電量が変動する再生可能エネルギー電源を、蓄電池や電動車両（EV）を用いて最適に制御するエネルギーマネジメントシステム(EMS)と組み合わせることにより、お客様にCO2フリー電気を安定的かつ効率的に供給できる体制を構築します。また、CO2フリー電気はCO2フリー水素の製造において重要な役割を果たすことから、現在、ENEOSグループが進めている将来のCO2フリー水素サプライチェーン構築への貢献が期待できます。

ENEOSグループは、再生可能エネルギーをはじめとした環境配慮型エネルギーの供給を積極的に推進することにより、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標11「住み続けられるまちづくりを」および目標13「気候変動に具体的な対策を」につながる脱炭素・循環型社会の実現に貢献してまいります。

なお、本件による2022年3月期の連結業績への影響は軽微と見込んでおります。

1. 子会社の概要

(1) 名称	ENEOS株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大田 勝幸
(4) 事業内容	石油製品（ガソリン・灯油・潤滑油等）の精製および販売 ガス・石炭の輸入および販売 石油化学製品等の製造および販売 電気・水素の供給
(5) 資本金	300億円
(6) 設立年月日	1888年5月10日
(7) 大株主及び持株比率	ENEOSホールディングス株式会社 100%出資

2. 異動する子会社（孫会社）の概要

(1) 名称	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
(2) 所在地	東京都港区六本木6丁目2番31号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 竹内 一弘
(4) 事業内容	発電プラント（風力発電、太陽光発電、バイオマス発電その他自然エネルギー発電）に関する事前調査、計画、設計、関連資材調達及び販売、土木工事、電気工事、建設、運転、保守点検事業並びに売電事業
(5) 資本金	219億4,742万5,500円
(6) 設立年月日	2012年8月20日
(7) 大株主及び持株比率	ジーエス・リニューアブル・ホールディングス合同会社 100%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
	連結純資産	37,458百万円	37,682百万円	39,717百万円
	連結総資産	130,808百万円	159,810百万円	209,029百万円
	1株当たり連結純資産	55,320円	55,605円	55,959円
	連結売上高	14,707百万円	18,988百万円	22,416百万円
	連結営業利益	1,613百万円	2,199百万円	1,656百万円
	連結経常利益	▲101百万円	399百万円	▲1,202百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	▲156百万円	251百万円	▲912百万円
	1株当たり連結当期純利益	▲235円	376円	▲1,368円
	1株当たり配当金	0円	0円	0円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	ジーエス・リニューアブル・ホールディングス合同会社		
(2) 所在地	東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー46階		
(3) 代表者の役職・氏名	職務執行者 守山潤太郎		
(4) 事業内容	有価証券の取得及び保有		
(5) 資本金	300万円		
(6) 設立年月日	平成20年7月17日		
(7) 純資産	42,604,796 (単位:千円)		
(8) 総資産	42,697,205 (単位:千円)		
(9) 大株主及び持株比率	ジェイエルキューター合同会社 75% Colindale Investment Private Limited 25%		
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数:0個) (議決権所有割合:0.0%)
(2) 取得株式数 ※	666,892株 (議決権の数:666,892個)

(3) 取得価額	(概算) 200,000 百万円
(4) 異動後の所有株式数 ※	666,892 株 (議決権の数 : 666,892 個) (議決権所有割合 : 100.0%)

※その他のENEOSグループ会社が1社につき最大5%の持分を取得することも検討しています。

5. 日程

(1) 契約締結日	2021年10月11日(本日)
(2) 株式譲渡実行日	2022年1月下旬頃(予定)

以上